

難治性ウイルス眼感染疾患に対する包括的迅速診断**1、研究の目的と意義**

ウイルス、特にヒトヘルペスウイルスは角膜内膜炎、ぶどう膜炎を生じることが知られており、急激な経過を取り失明に至るケースもあります。ヒトヘルペスウイルスは8種類が存在し、それぞれ有効な薬が異なるため、正確かつ迅速な診断法が必要です。2013年度に始まった新しい診断方法は、わずかな検体でも複数のヒトヘルペスウイルスについて一度に短時間で診断ができるので、診断や治療効果の判定に役立ちます。当院ではこれまで他施設での外注検査を利用していましたが、検体を輸送する必要があり、結果が出るまで数日かかっていました。しかし、当院内でこの検査を行うことが出来れば、より迅速な診断・治療が可能になります。この研究は、当院でもこの検査法が適切に施行出来ることを確かめるための研究です。診断に用いる検体は外注検査に使用する検体の余りを使用しますので、患者さんへの負担はありません。

2、対象となる患者さん

長崎大学病院眼科で2021年12月1日～2024年3月31日の間にヒトヘルペスウイルスによる角膜内膜炎やぶどう膜炎が疑われ、従来検査のために前房水または硝子体液を採取された方。

3、研究の方法

従来の外注検査のために採取した前房水や硝子体液の余りを使用します。検体からDNAを抽出し、複数のヒトヘルペスウイルスについて検査します。

4、研究に用いる試料・情報

試料：前房水または硝子体液

情報：性別、年齢、視力、眼圧、前眼部所見、眼底所見、眼疾患に対する使用薬剤の種類・投与方法・投与回数、手術内容

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2024年9月30日

6、外部への試料・情報の提供

本研究で得た情報を先進医療申請・薬事申請等を行う際に厚生労働省等の公的機関に提出する場合があります。

7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

《研究責任者》

長崎大学病院 眼科 上松聖典

8.お問い合わせ先

長崎大学病院 眼科 上松聖典

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7345 FAX 095（819）7347

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）